

2月

ジャンル	配本日	ISBN 9784591	書名	著者	予価	判型	頁数	著者紹介	内容紹介
文芸	2月19日	181102	博士はオカルトを信じない	東川篤哉	1600	四六並製	280	1968年広島県生まれ。岡山大学法学部卒。2002年、カップ・ノベルズ新人発掘プロジェクトにて『密室の鍵貸します』でデビュー。11年、『謎解きはディナーのあとで』で本屋大賞受賞。著書に、『館島』『交換殺人に向かない夜』『探偵アリサの事件簿』『放課後はミステリーとともに』『君に読ませたいミステリがあるんだ』などがある。	中学2年生のオカルト好きな探偵の息子×自称・天才発明家のアラサー女博士 異色の凸凹コンビが町のオカルト事件に挑む、連作短編ミステリー小説！ 私立探偵の両親を持つ中学2年生の丘晴人。両親を手伝う中で遭遇したオカルト事件を解決するために、謎の発明に日夜没頭する女博士の元を訪ねるのだが――。 『謎解きはディナーのあとで』の東川篤哉が描く、ユーモアミステリー！
エッセイ	2月19日	180518	わたしの中の黒い感情	ソルレダ	1500	四六並製	368	作家兼イラストレーター。2008年から絵日記形式で書き溜めてきた「感情メモ」から、ウサギのキャラクター「ソルト」が誕生した。失敗したり、傷ついたり、思いわずらったりと、完璧ではないけれど自分を大切にしようとするソルトの姿を通じて、人の感情と内面の変化を描き出し、人気を集める。	BTSメンバーも愛読した『わたしの心が傷つかないように』の著者、待望の最新刊！ 最悪な状態にぶつかり、嫌なことにフタをしたいあなたへ。気づかないふりをしてフタをしておきたかったさまざまなネガティブな感情。わたしたちはこれを「黒い感情」と呼んでいる。悲しければ悲しいまま、つらければつらいまま感情から逃げないように心に抱える黒い感情から解放される70のエッセイ。
自己啓発	2月19日	180525	3秒ごとに幸運を引き寄せる50の法則	望月俊孝	1600	四六並製	256	1957年山梨県生まれ。上智大学法学部卒。作家・ヴォルテックス代表。これまでに34冊を刊行し、部数は100万部を超え、7カ国で翻訳されている。	著者累計部数100万部突破！幸せには「法則」があります。幸せになれない人は、その「法則」を知らないだけです。これまで数万人の「幸せ」を実現させてきた著者が、自らの集大成として、幸せの法則を紹介します。もし、今、あなたが次のようなことに興味を持っていれば、あなたは本書から「より幸せになるための」答えやヒントを見つけることができるでしょう。

1月

ジャンル	配本日	ISBN 9784591	書名	著者	予価	判型	頁数	著者紹介	内容紹介
文芸	1月15日	179703	まぼろしを織る	ほしおさなえ	1,700	四六上製	304	作家。1964年東京都生まれ。1995年「影をめぐるとき」が群像新人文学賞小説部門優秀作に。小説「活版印刷三日月堂」シリーズ、「菓子屋横丁月光荘」シリーズ、「紙屋ふじさき記念館」シリーズ、『言葉の園のお菓子番』シリーズ、『金継ぎの家あたたかなしずくたち』、『東京のぼる坂くだる坂』など。	母の死を機に生きる意味を見いだせなくなった槐は、川越で染織工房を営む叔母の家に居候していた。そこに、人気の女性画家・未都の転落死事件に巻き込まれ、心を閉ざした従兄弟の繪も同居することに。藍染めの糸に魅了された繪は次第に染織にのめり込んでいく。ある日不審な男が現れ、繪が未都の最後の言葉を知っているはずだと言う。死の謎を探りながら、槐は「なぜ生き続けなければならないのか」という問いに向き合っていく――
ノンフィクション	1月9日	180396	注文に時間がかかるカフェ たとえば「あ行」が苦手な君に	大平一枝	1600	四六並製	256	著書に『東京の台所』『ただしい暮らし、なんてなかった。』『ジャンク・スタイル』『昭和式もめない会話帖』、『届かなかった手紙』、『それでも食べて生きてゆく東京の台所』毎日新聞出版などがある。現在、『東京の台所2』（朝日新聞デジタルほか、13の媒体で連載をもつ人気エッセイスト&ノンフィクション作家。	吃音で「いらっしゃいませ」、メニュー、代金が言えず、接客アルバイトを諦めてきた若者がいる。人と話したいけど言葉がうまく出てこない――そんな若者たちが、奇想天外な1Dayカフェを始めた。発起人は、自身も吃音症で夢に蓋してきた奥村安莉紗。言葉をめぐる冒険、急がない幸福。エッセイの名手・大平一枝が紡ぐ温かな感動ノンフィクション。